

筑波大学

学部・学群	課程・学科	専修・専攻・コース・分野
体育専門学群	—	—
住所	〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1	
問い合わせ先	教育推進部 入試課	TEL 029-853-2218

区分	定員	配点		個別学力検査				特記事項
		センター	個別	実技	面接	論述	筆記	
前期	140	700	700	600	—	100※1	—	※1 論述：保健体育に関する論述試験
後期	—	—	—	—	—	—	—	—

過去に実施された内容をもとに作成しておりますが、必ず大学発表の受験要項をご確認ください。

前期日程

(ア) 実技①

下表の実技検査種目 A～Rの中から、志願者が最も得意とする種目を1つ事前に選択して受験してください。

(イ) 実技②

下表の実技検査種目 A～Rの中から、志願者が2番目に得意とする種目を1つ事前に選択して受験してください。

ただし、実技①で選択した種目を選ぶことはできません。

(注) 下表の実技検査内容は、天候や志願者数等の関係で、変更される場合があります。

実技検査種目	実技検査内容	
	実技①	実技②
A 体操	基本技術：体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能：自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCD又はMDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくてもよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。	体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした基本的な運動課題
B 器械運動	男子：マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技(技)、その他指定技 女子：マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技(技)、その他指定技	男子：マット、とび箱、鉄棒の指定演技(技) 女子：マット、とび箱、平均台の指定演技(技)
C ダンス	基本技能：基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能：課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1～3分、音楽を使用する場合はCD又はMDを各自用意すること)	基本技能：基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現(リズムカルな動きの連続、表現的な動きの連続) 応用技能：課題による即興的表現
D 陸上競技	指定種目から1つ選択：100m、400m、1500m、55mH、(女子：50mH)、走幅跳、三段跳、走高跳、棒高跳、砲丸投、円盤投、槍投、ハンマー投	指定種目から1つ選択：100m、400m、1500m、走幅跳、砲丸投
E 水泳	競泳を専門とするもの-指定種目：50m泳(自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライから1つ) 選択種目(1つ)：100m、200m(自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ)、200m個人メドレー、400m自由形、400m個人メドレー 水球を専門とするもの-50m速泳及び水球ゲーム(4対4)	100m個人メドレー
F 野外活動	キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営、野外炊事から1つ選択) 500m負荷走(男25kg、女20kgのザックを背負った不整地走)	キャンプ技術(テント設営、野外炊事、ロープワークから1つ選択) 500m負荷走(男25kg、女20kgのザックを背負った不整地走)
G ハンドボール	ボディコントロール、ボールコントロール、対人パス、シュート、1対1及び3対3攻防、ミニゲーム ゴールキーパーに関しては、キーピングとパスアウト 体力測定(走、跳、投)	技術(シュート、ゴールキーパーはゴールキーピング、パスアウト)、戦術(2対2又は3対3の攻撃能力)、体力測定(走、跳、投)
H バレーボール	個人技能(パス、レシーブ、スパイク、サーブ)、集団技能(3人レシーブ、コンビネーションスパイク)、体力測定(垂直跳、スパイクジャンプ、3回跳)	個人技能(パス、レシーブ、スパイク、サーブ)、体力測定(垂直跳、スパイクジャンプ、3回跳)
I バasketボール	ボディコントロール、フットワーク、シュート、ドリブル、パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル	ボディコントロール、フットワーク、シュート、ドリブル、パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル
J サッカー	ボールコントロール又はドリブル等に関するドリル形式のテスト、ゴールキーパーに関しては別途専門的スキルテストを付加する。	ボールコントロール等に関するドリル形式のテスト、3対3又は4対4等のゲーム形式のテスト
K ラグビー	個人技能(ハンドリング&サポート、コンタクトスキル)、ユニット技能(フォワードおよびバックス)、基礎運動能力(50m走、立5段跳等)	個人技能(ハンドリング、キック、コンタクトスキル)
L 野球・ソフトボール	硬式野球、軟式野球(A球)、ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走、遠投、キャッチボール、トスバッティング、ノック(内野手、外野手)、二塁送球(捕手)、ピッチング(投手)	ソフトボール3号球を使用 遠投、キャッチボール、トスバッティング
M テニス	テニス、ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等)、実戦技能(ラリー)	テニス、ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等)
N 卓球	各種ストローク、フットワーク、サービス及びレシーブからの得点戦術	各種ストローク、フットワーク、ボールのスピンの対する基本的対処、サービスからの得点戦術
O バドミントン	基本技能(トラベリング、ストローク)、実戦技能(シングルス)	基本技能(ラケット操作、基本ストロークと移動)、ルールに準拠したゲーム
P 柔道	基本動作(受け身)、対人的技能(約束練習)、試合的技能(乱取り)	基本動作(受け身)、対人的技能(技の理解と修得)
Q 剣道	基本技能(素振り、切り返し等)、対人技能(かかり稽古、互格稽古)	基本技能(素振り、切り返し、打ち込み稽古)、対人技能(互格稽古)
R 弓道	基本技能(巻薬前行射)、応用技能(的前行射)	基本技能(巻薬前行射)、応用技能(的前行射)

過去の課題（平成 29 年度）

保健体育に関する論述試験

問題 1 熱中症に関する次の問題に答えなさい。

問題 1①

熱中症が起こりやすい状況とそれが引き起こす体の変化について説明しなさい。また、熱中症の具体的な症状を 5 つ述べなさい。(150 字以内)

問題 2②

スポーツ活動中における熱中症の応急手当と予防について述べなさい。(250 字以内)

問題 2 オリンピックムーブメントに関する次の問題に答えなさい。

問題 2①

オリンピックムーブメントについて、その経緯、理念（原則・目的）、活動を具体的に説明しなさい。(150 字以内)

問題 2②

オリンピックで問題となった出来事とその社会的背景について、3 つ夏季大会を例示して、それぞれ具体的に説明しなさい。(250 字以内)

実技検査種目

※実技検査については、分量などを配慮し、掲載できませんでした。お気軽に下記までお問合せください。

攻略方法（合格ケース）

1. 実技得意型：センター試験 70%以上を目標、専門種目で一気に逆転。論述対策も忘れずに。
2. 学科得意型：センター試験 90%以上を目標、選択種目を含めた実技の全体的な底上げを。
3. バランス型：センター試験 80%以上を目標、センター試験失敗でも逆転をあきらめない。

1 次（センター試験）
700 点

+

2 次（実技検査+論述）
700 点

=

合計
1400 点

合格最低点

2017 年度	1103 点
2016 年度	1080 点
2015 年度	1081 点
2014 年度	1036 点
2013 年度	1075 点

足りライン（2 段階選抜）

志願者倍率 3 倍程度（センターの得点率 70%程度）。以前は、50%台でも受験できたが、70%を超えていれば、十分逆転の可能性はある。

詳しい内容については体育進学センターまで、お問合せください。

代々木校 TEL.03-5351-6301

横浜校 TEL045-316-6055

大阪校 TEL06-6572-5521

問合せアドレス info@e-tsishin.com